



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月8日

上場取引所 東名

上場会社名 株式会社今仙電機製作所
コード番号 7266 URL <http://www.imasen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤掛 治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 大野真澄

TEL 0568-67-1211

四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	88,160	6.7	2,689	△4.6	2,449	△25.6	1,566	△33.4
27年3月期第3四半期	82,624	1.8	2,818	△24.9	3,293	△28.4	2,352	△31.3

(注)包括利益 28年3月期第3四半期 537百万円 (△75.1%) 27年3月期第3四半期 2,158百万円 (△58.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	76.40	75.31
27年3月期第3四半期	123.38	113.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	88,710	47,335	52.9	2,289.46
27年3月期	93,564	47,445	50.3	2,293.76

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 46,933百万円 27年3月期 47,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
28年3月期	—	15.00	—		
28年3月期(予想)				15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	120,000	7.1	3,600	9.2	3,300	△18.0	1,100	18.6	53.66

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	21,046,785 株	27年3月期	21,045,880 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	546,922 株	27年3月期	546,862 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	20,499,842 株	27年3月期3Q	19,070,118 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業業績を背景に設備投資の回復が見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。海外においては、米国景気は堅調に推移したものの、中国では景気の減速が強まり、先行きの不透明な状況が続いております。

自動車業界におきまして、国内においては軽自動車の増税影響などにより販売の低迷が続き、海外においては、北米は販売が好調に推移したものの、中国では景気減速の影響から販売の伸びが鈍化し、タイ、インドネシアなどの新興国も低迷が続きました。

このような経営環境の中で当社グループは、2020年までの新長期経営ビジョン「Dream 2020」のフェーズ2の重要展開方針として「技術革新」、「国内事業の再構築」、「グローバル拠点最適化」、「人材育成」の4つを掲げ、更なる経営体質の強化に取り組んでおります。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高は88,160百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は2,689百万円（前年同期比4.6%減）、経常利益は2,449百万円（前年同期比25.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,566百万円（前年同期比33.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(a) 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業につきましては、国内、中国などアジアでの生産が減少したものの、北米での生産が増加したことや為替換算の影響により、売上高は85,087百万円（前年同期比7.3%増）となりましたが、営業利益は中国などアジアでの減益の影響により、2,738百万円（前年同期比0.6%増）となりました。

(b) ワイヤハーネス関連事業

航空機関連向けの受注が減少したことにより、売上高は2,233百万円（前年同期比8.1%減）、営業損失は77百万円（前年同期は21百万円の利益）となりました。

(c) 福祉機器関連事業

電動車いすの販売が減少したことにより、売上高は839百万円（前年同期比6.2%減）、営業利益は19百万円（前年同期比71.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第3四半期末における総資産は、88,710百万円（前期末比4,853百万円の減少）となりました。流動資産は、現金及び預金の減少（2,516百万円）などにより、54,023百万円（前期末比2,386百万円の減少）、固定資産は、有形固定資産の減少（2,194百万円）などにより、34,687百万円（前期末比2,466百万円の減少）となりました。

(ロ) 負債

当第3四半期末における負債は、41,374百万円（前期末比4,744百万円の減少）となりました。流動負債は、短期借入金の減少（1,598百万円）などにより、28,414百万円（前期末比3,353百万円の減少）、固定負債は、長期借入金の減少（910百万円）などにより、12,960百万円（前期末比1,391百万円の減少）となりました。

(ハ) 純資産

当第3四半期末における純資産は、47,335百万円（前期末比109百万円の減少）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、4,819百万円（前年同期比27.1%増）、投資活動に使用した資金は、3,079百万円（前年同期比47.1%増）、財務活動の結果減少した資金は、3,994百万円（前年同期比112.5%増）となりました。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物の残高は11,052百万円と前第3四半期末に比べ417百万円の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、4,819百万円の増加となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が2,424百万円、減価償却費が4,358百万円であったのに対し、売上債権の増加額が1,792百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、3,079百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が3,077百万円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,994百万円の減少となりました。これは主として、長期借入金の返済による支出が2,416百万円、リース債務の返済による支出が947百万円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、売上高120,000百万円、営業利益3,600百万円、経常利益3,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,100百万円を見込んでおります。メキシコなどにおいて為替差損の発生が見込まれることから、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を平成27年11月9日に公表しました予想から変更しております。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,194	11,678
受取手形及び売掛金	21,996	22,951
電子記録債権	5,211	5,423
たな卸資産	11,544	11,284
その他	3,556	2,855
貸倒引当金	△94	△171
流動資産合計	56,409	54,023
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,315	8,637
機械装置及び運搬具(純額)	9,639	8,613
その他(純額)	11,846	10,356
有形固定資産合計	29,801	27,607
無形固定資産		
その他	1,381	1,160
無形固定資産合計	1,381	1,160
投資その他の資産		
投資有価証券	5,318	5,309
退職給付に係る資産	52	51
その他	664	644
貸倒引当金	△64	△86
投資その他の資産合計	5,971	5,919
固定資産合計	37,154	34,687
資産合計	93,564	88,710
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,921	9,366
電子記録債務	6,386	6,571
短期借入金	6,616	5,018
未払法人税等	589	235
賞与引当金	1,270	509
製品保証引当金	126	113
その他	7,856	6,599
流動負債合計	31,767	28,414
固定負債		
社債	328	327
長期借入金	5,048	4,138
退職給付に係る負債	1,893	1,838
その他	7,080	6,656
固定負債合計	14,351	12,960
負債合計	46,119	41,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	5,867	5,867
利益剰余金	29,914	30,885
自己株式	△441	△441
株主資本合計	41,474	42,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,195	2,162
為替換算調整勘定	3,060	2,081
退職給付に係る調整累計額	289	242
その他の包括利益累計額合計	5,545	4,486
非支配株主持分	425	402
純資産合計	47,445	47,335
負債純資産合計	93,564	88,710

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	82,624	88,160
売上原価	72,706	78,084
売上総利益	9,917	10,075
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,484	2,186
給料手当及び賞与	1,948	2,031
賞与引当金繰入額	75	78
退職給付費用	79	48
減価償却費	238	307
その他	2,271	2,732
販売費及び一般管理費合計	7,099	7,386
営業利益	2,818	2,689
営業外収益		
受取利息	112	144
受取配当金	93	101
為替差益	407	—
その他	190	184
営業外収益合計	805	430
営業外費用		
支払利息	261	288
為替差損	—	330
その他	69	50
営業外費用合計	330	670
経常利益	3,293	2,449
特別利益		
固定資産売却益	2	22
特別利益合計	2	22
特別損失		
固定資産処分損	36	47
特別損失合計	36	47
税金等調整前四半期純利益	3,258	2,424
法人税、住民税及び事業税	639	570
法人税等調整額	211	246
法人税等合計	850	817
四半期純利益	2,408	1,607
非支配株主に帰属する四半期純利益	55	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,352	1,566

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	2,408	1,607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18	△32
為替換算調整勘定	△321	△989
退職給付に係る調整額	90	△46
その他の包括利益合計	△249	△1,069
四半期包括利益	2,158	537
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,096	507
非支配株主に係る四半期包括利益	62	30

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,258	2,424
減価償却費	4,216	4,358
賞与引当金の増減額(△は減少)	△740	△760
受取利息及び受取配当金	△206	△245
支払利息	261	288
固定資産処分損益(△は益)	34	25
売上債権の増減額(△は増加)	392	△1,792
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,431	△85
仕入債務の増減額(△は減少)	△915	1,230
その他	24	470
小計	4,893	5,912
利息及び配当金の受取額	211	237
利息の支払額	△261	△288
法人税等の支払額	△1,052	△1,042
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,790	4,819
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△2	68
有形固定資産の取得による支出	△1,922	△3,077
有形固定資産の売却による収入	105	45
投資有価証券の取得による支出	△90	△41
その他	△183	△75
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,093	△3,079
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△39	△529
長期借入れによる収入	867	546
長期借入金の返済による支出	△1,056	△2,416
社債の償還による支出	△5	—
リース債務の返済による支出	△1,084	△947
配当金の支払額	△517	△594
その他	△45	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,880	△3,994
現金及び現金同等物に係る換算差額	359	△165
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	176	△2,421
現金及び現金同等物の期首残高	10,458	13,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,634	11,052

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤーハ ーネス関連 事業	福祉機器関 連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	79,299	2,429	895	82,624	—	82,624
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	32	34	4	71	△71	—
計	79,332	2,463	900	82,695	△71	82,624
セグメント利益	2,721	21	69	2,813	5	2,818

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤーハ ーネス関連 事業	福祉機器関 連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	85,087	2,233	839	88,160	—	88,160
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	0	29	4	33	△33	—
計	85,087	2,262	843	88,194	△33	88,160
セグメント利益又は損失(△)	2,738	△77	19	2,681	8	2,689

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。